

18. 教育職員免許状の取得について

平成22年度以降入学者用

本学部の学生で、教育職員免許法及び同法施行規則により定められた単位を修得した者は、次の免許状を取得することができる。

1 免許状の種類及び免許教科

教育職員免許状の種類	免許教科
中学校教諭一種免許状	社会, 国語, 英語, ドイツ語, フランス語
高等学校教諭一種免許状	地理歴史, 公民, 国語, 英語, ドイツ語, フランス語

2 基礎資格及び必要修得単位数

免許状の種類	基礎資格	必要修得単位数		
		教職に関する科目	教科に関する科目	教科又は教職に関する科目(注1)
中 一 種 免	学士の学位を有すること。	31	20	8
高 一 種 免		25 (注2)	20	16

(注1) 取得しようとする免許教科の「教科に関する科目」又は「教職に関する科目」から修得すること。

(注2) 免許法で求められるより2単位多く修得することになります。この2単位は、「教科又は教職に関する科目」の単位にあてることができます。

また、中学校、高等学校の両方の免許取得希望者が、教育実習5単位を修得した場合、高等学校免許申請時に「教職に関する科目・教育実習2単位(中学校免許5単位と、高等学校免許3単位の差)」を「教科又は教職に関する科目」にあてることができます。

3 介護等の体験

- (1) 中学校免許取得希望者は、必ず社会福祉施設等において7日間の「介護等体験」を行うこと。
- (2) 介護等体験は原則2年次で体験すること。
- (3) 介護等体験に参加するには、別途指示する時期(2月頃)に申し込みのうえ、必ず事前指導を受けること。(事前指導を受講しなければ体験には参加できません。)
- (4) 介護等体験の手続きまたは体験に係る注意事項などは、講義棟1階教職関係の掲示板でお知らせするので、毎日掲示板を確認すること。

4 免許状取得に関する単位修得方法

- (1) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目(中一種免, 高一種免共通)〈必ず修得すること〉

教養教育科目

<平成25年度以降入学生>

授業科目	必要修得単位数
日本国憲法	2
するスポーツ演習	2
健康・スポーツ科学	2
総合英語1	1
総合英語4	1
情報処理入門(情報機器の操作を含む。)	2

上記科目をすべて修得すること。

<平成22~24年度入学生>

授業科目	必要修得単位数	備考
日本国憲法	2	必修
スポーツ実習A スポーツ実習B スポーツ実習C スポーツ実習D スポーツ実習E スポーツ実習F 健康・スポーツ科学	2	2科目 選択必修 (注)異なる授業科目名のものを修得すること
英語(ネイティブ) 英語(オラコン)	2	選択必修
情報処理入門(情報機器の操作を含む。)	2	必修

(2) 中学校教諭一種免許状取得に必要な単位

中学校教諭免許取得に必要な「教職に関する科目」の単位は、以下の表により修得してください。また、「教科に関する科目」は、51頁以降の表を参照し、必要な単位を修得してください。

注意：○印の授業科目は必修

区分		授業科目名	必要 単位数	備考	
教 職 に 関 す る 科 目	教職の意義等に関する科目	○ 教職論	2	注1（免許ごとの教科の指導法）の授業科目は50頁の“免許ごとの「教科の指導法」”を参照してください。 注2 高校免許も取得する場合、中学校免許用として修得した「道徳教育論」の単位は、高校免許の「教職に関する科目」としては使えませんが、高校免許の「教科又は教職に関する科目」の単位にあてることができます。	
	教育の 基礎理 論に関 する科 目	教育の理念並びに教育に 関する歴史及び思想	○ 学校と教育の歴史		6
		幼児、児童及び生徒の心 身の発達及び学習の過程	○ 学校教育心理学 ----- 学習心理学		
		教育に関する社会的、制 度的又は経営的事項	○ 教育の制度と社会 ----- 人権・同和教育		
	教育課 程及び 指導法 に関す る科目	教育課程の意義及び編成の方法	○ カリキュラム論		12
		各教科の指導法	○ (免許ごとの教科の指導法) ^{注1}		
		道徳の指導法	○ 道徳教育論 ^{注2}		
		特別活動の指導法	○ 特別活動論		
		教育の方法及び技術	○ 教育の方法と技術 現代教育方法学 学習意欲向上の原理と方法 教育評価・測定		
	生徒指導、教育相談及び進路指導 等に関する科目	○ 生徒指導論Ⅰ（教育相談、進路 指導を含む） 選択 必修 { 教育相談論B ----- 生徒指導論ⅡB	4		
	教育実習	○ 教育実習Ⅱ（教育実習基礎研究）	5		
		○ 教育実習Ⅳ（中学校）			
	教職実践演習	○ 教職実践演習（中・高）	2		
合 計			31		
教科に関する科目			20	取得しようとする免許教科の「教科に関する科目」から修得してください。	
教科又は教職に関する科目			8	取得しようとする免許教科の「教科に関する科目」、「教職に関する科目」又は「教職に関する科目に準ずる科目」から修得してください。	

「教職に関する科目」は、教育学部開講科目となります。

各年度に開講する科目、時間割等については、別に配布する【教育学部教職科目開講一覧】で確認してください。

なお、時間割の変更等については、教育学部講義棟掲示板で確認してください。また、集中講義の日程・教室については、別途掲示します。

科目や履修方法、開講時期等について変更がある場合は、掲示で周知しますので、文・法・経済学部講義棟1階の教職関係掲示板及び教育学部の掲示板を必ず確認するよう注意してください。

(3) 高等学校教諭一種免許状取得に必要な単位

高等学校教諭免許取得に必要な「教職に関する科目」の単位は、以下の表により修得してください。また、「教科に関する科目」は、51頁以降の表を参照し、必要な単位を修得してください。

注意：○印の授業科目は必修

区 分		授業科目名	必要 単位数	備 考	
教 職 に 関 す る 科 目	教職の意義等に関する科目	○ 教職論	2	注1 (免許ごとの教科の指導法)の 授業科目は50頁の“免許ごとの「教科 の指導法」”を参照してください。 注2 免許法上では6単位必要ですが、 カリキュラム上8単位修得することが 必要です。 注3 中学校免許を同時に取得する場合 は、5単位修得することになります。 注4 免許法で求められるより2単位（ 中学校免許を同時に取得する場合は4 単位）多く修得することになります。 この2単位（又は4単位）は、「教科 又は教職に関する科目」の単位にあて ることができます。	
	論に 関 す る 科 目	教育の 基礎理 論に関 する科 目	○ 学校と教育の歴史		6
		幼児、児童及び生徒の心 身の発達及び学習の過程	○ 学校教育心理学 ----- 学習心理学		
		教育に関する社会的、制 度的又は経営的事項	○ 教育の制度と社会 ----- 人権・同和教育		
	教 育 課 程 及 び 指 導 法 に 関 す る 科 目	教育課程の意義及び編成の方法	○ カリキュラム論		8 ^{注2}
		各教科の指導法	○ (免許ごとの教科の指導法) ^{注1}		
		特別活動の指導法	○ 特別活動論		
		教育の方法及び技術	○ 教育の方法と技術		
			現代教育方法学 学習意欲向上の原理と方法 教育評価・測定		
	生徒指導、教育相談及び進路指導 等に関する科目	○ 生徒指導論Ⅰ（教育相談、進路 指導を含む）	4		
		選択 必修 { 教育相談論B ----- 生徒指導論ⅡB			
教育実習	○ 教育実習Ⅱ（教育実習基礎研究）	3 ^{注3}			
	○ 教育実習Ⅴ（高等学校）				
教職実践演習	○ 教職実践演習（中・高）	2			
合 計			25 ^{注4}		
教科に関する科目			20	取得しようとする免許教科の「教科に 関する科目」から修得してください。	
教科又は教職に関する科目			16	取得しようとする免許教科の「教科に 関する科目」、「教職に関する科目」又 は「教職に関する科目に準ずる科目」 から修得してください。	

「教職に関する科目」は、教育学部開講科目となります。

各年度に開講する科目、時間割等については、別に配布する【教育学部教職科目開講一覧】で確認してください。

なお、時間割の変更等については、教育学部講義棟掲示板で確認してください。また、集中講義の日程・教室については、別途掲示します。

科目や履修方法、開講時期等について変更がある場合は、掲示で周知しますので、文・法・経済学部講義棟1階の教職関係掲示板及び教育学部の掲示板を必ず確認するよう注意してください。

(4) 教職に関する科目：免許ごとの「教科の指導法」履修方法について

注意：○印の授業科目は必修

免許教科	授業科目名	必要単位数	備考
中学校（国語） 高等学校（国語）	選択必修 { 中等国語科指導法A ----- 中等国語科指導法B	2	
	選択必修 { 中等社会科指導法A ----- 中等社会科指導法B		
中学校（社会）	○ 社会科教育特講（地理歴史科指導法）	2	
高等学校（公民）	○ 社会科教育特講（公民科指導法）	2	
中学校（英語） 高等学校（英語）	選択必修 { 中等英語科指導法A ----- 中等英語科指導法B ----- 中等英語科指導法開発	2	
	選択必修 { 中等独語科指導法I ----- 中等独語科指導法II ----- 中等独語科指導法III ----- 中等独語科指導法IV		
中学校（ドイツ語） 高等学校（ドイツ語）	選択必修 { 中等独語科指導法A ----- 中等独語科指導法B ----- 中等独語科指導法C ----- 中等独語科指導法D	2	平成25年度以降入学生対象
	選択必修 { 中等仏語科指導法I ----- 中等仏語科指導法II ----- 中等仏語科指導法III ----- 中等仏語科指導法IV		
中学校（フランス語） 高等学校（フランス語）	選択必修 { 中等仏語科指導法A ----- 中等仏語科指導法B ----- 中等仏語科指導法C ----- 中等仏語科指導法D	2	平成25年度以降入学生対象
	選択必修 { 中等仏語科指導法A ----- 中等仏語科指導法B ----- 中等仏語科指導法C ----- 中等仏語科指導法D		

【履修にあたっての注意事項】

各教科の指導法は、取得しようとする免許教科ごとに履修しなければなりません。また、各教科の指導法は、取得しようとする免許教科にしか教職用の単位として使用できません。

(5) 教職に関する科目：教育実習について

1. 教育実習は、4年次の前期（原則4月から6月）に高一種免は2週間、中一種免は4週間各自の出身校で履修すること。
2. 教育実習を行う前年度までに、教育実習履修資格単位を修得しておくこと。（下記※参照）
3. 教育実習基礎研究（事前・事後指導）は、実習を行う年度の前年度後期から始まります。文・法・経済学部1階の掲示板で日程等をよく確認すること。なお、教育実習及び教育実習基礎研究の履修登録は、文学部教務担当で行います。
4. 事情により教育実習を辞退する場合は、速やかに文学部教務担当へ届け出るとともに、出身校へ必ず連絡すること。
5. 実習を行う年度の前年度（4年次に教育実習を履修する場合、3年次）の4月頃から様々な手続きが必要になります。文・法・経済学部講義棟1階の掲示板を常に確認し、期限厳守で手続きを行うこと。

【教育実習履修要件：平成22年度以降入学生適用】

※ 教育実習履修資格単位

下表のとおり修得済みであることを教育実習の履修要件とする。

教職に関する科目の区分	必要単位数
教職の意義等に関する科目	2単位以上
教育の基礎理論に関する科目	2単位以上
教育課程及び指導法に関する科目	各教科の指導法2単位を含めて4単位以上
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	4単位以上
教職に関する科目の合計	16単位以上

(6) 教職に関する科目：教職実践演習について

1. 教育実習を終了した後、4年次後期に履修すること。
2. 日程やクラス分けの詳細は、掲示により連絡します。
3. 教職実践演習の履修登録は、文学部教務担当で行います。

5 各教員免許状の教科に関する科目に対応する授業科目

(1) 中学校教諭一種普通免許状(社会) 高等学校教諭一種普通免許状(地理歴史)・(公民)

※単位の修得方法は別表に定めるところによる。○印の授業科目は必修

教科に関する科目			授 業 科 目	備考
中一種社会	高一種地歴	高一種公民		
日本史及び外国史	日本史	注) 右欄の授業科目は、高一種公民の教科に関するものではない。	日本史概説1 日本史概説2 日本史講義1 日本史講義2 日本史演習 日本史演習 日本史演習 日本史演習	
	外国史		西洋美術史概説1 西洋美術史概説2 西洋美術史概説1 西洋美術史概説2 西洋美術史講義 西洋美術史演習 西洋美術史演習	
地理学(地誌を含む。)	人文地理学及び自然地理学		○人文地理学概説 ○自然地理学概説	
	地誌		○地誌学講義 地理学講義 地理学演習	
「法学, 政治学」		「法学(国際法を含む。), 政治学(国際法を含む。)」 注) 右欄の授業科目は、高一種地歴の教科に関するものではない。	憲法ⅡA 憲法ⅡB 企業法総論 国際政治論 ○政治学 倒産処理法門 (平成22・23年度入学生履修科目) 民法入門 (平成22~25年度入学生履修科目) 行政法Ⅰ 行政法Ⅱ 民事訴訟法 会社法Ⅰ 会社法Ⅱ 刑法総論Ⅰ 刑法総論Ⅱ 労働関係法 雇用関係法 国際法概論Ⅰ 国際法概論Ⅱ 国際法各論Ⅰ 国際法各論Ⅱ	法学部開設
「社会学, 経済学」			○社会学概説1 社会学概説2 文化人類学概説1 文化人類学概説2 社会学概説 社会学講義 文化人類学講義 社会学演習 文化人類学演習	
「哲学, 倫理学, 宗教学」		「哲学, 倫理学, 宗教学, 心理学」	* 哲学概説1 * 哲学概説2 * 倫理学概説1 倫理学概説2 倫理思想史概説1 倫理思想史概説2 哲学講義 倫理講義 思想史講義 美学講義 哲学演習 倫理演習 思想史演習 美学演習 比較宗教史講義	※中一種社会は、*印哲学概説1及び倫理学概説1の内から1科目 選択必修

(前頁より)

注) 右欄の授業科目は、中一種社会の教科に関する科目にはならない。	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	*心理学概説1 心理学概説2 心理学講義 心理学演習	※高一種公民は、*印哲学概説1、倫理学概説1及び心理学概説1の内から1科目選択必修

(2) 中学校教諭一種普通免許状（国語） 高等学校教諭一種普通免許状（国語）

※単位の修得方法は別表に定めるところによる。○印の授業科目は必修

教科に関する科目		授 業 科 目	備考
中 一 種 国 語	高 一 種 国 語		
国 語 学 (音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	国 語 学 (音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	○日本語学概説1 ○日本語学概説2 ○日本語学講義1 日本語学講義2 日本語学演習1 日本語学演習2 ○言語学講義1 言語学演習1	
国 文 学 (国文学史を含む。)	国 文 学 (国文学史を含む。)	○日本言語文化学概説1 ○日本言語文化学概説2 ○日本言語文化学講義 日本言語文化学演習	
漢 文 学	漢 文 学	○中国言語文化学概説1 ○中国言語文化学概説2 中国言語文化学講義	<input type="checkbox"/> 選択必修
書 道 (書写を中心とする。)	注) 右欄の授業科目は、高一種国語の教科に関する科目にはならない。	○書写・書道概論	教育学部開設

(3) 中学校教諭一種普通免許状（英語） 高等学校教諭一種普通免許状（英語）

※単位の修得方法は別表に定めるところによる。○印の授業科目は必修

教科に関する科目		授 業 科 目	備考
中 一 種 英 語	高 一 種 英 語		
英 語 学	英 語 学	○英語学概説 英語学講義 英語学演習 言語学講義2 言語学演習2	
英 米 文 学	英 米 文 学	○英米言語文化学概説1 ○英米言語文化学概説2 英米言語文化学講義 英米言語文化学演習	<input type="checkbox"/> 選択必修
英語コミュニケーション	英語コミュニケーション	英語表現法1 英語表現法2 ○英語コミュニケーション1 英語コミュニケーション2 英語コミュニケーション3 英語コミュニケーション4 英語コミュニケーション5 英語コミュニケーション6	
異 文 化 理 解	異 文 化 理 解	○時事英語1 時事英語2 時事英語3	

(4) 中学校教諭一種普通免許状（ドイツ語） 高等学校教諭一種普通免許状（ドイツ語）

※単位の修得方法は別表に定めるところによる。○印の授業科目は必修

教科に関する科目		授 業 科 目	備考
中 一 種 独 語	高 一 種 独 語		
独 語 学	独 語 学	○ドイツ語学概説 ドイツ語学講義 ドイツ語学演習 ドイツ語読解法 ドイツ語表現法 1 ドイツ語表現法 2 ドイツ語上級 ドイツ語翻訳法	
独 文 学	独 文 学	○ドイツ言語文化学講義 ドイツ言語文化学演習	
独語コミュニケーション	独語コミュニケーション	○ドイツ語コミュニケーション1 ドイツ語コミュニケーション2 ドイツ語コミュニケーション3 ドイツ語コミュニケーション4 ドイツ語コミュニケーション5 ドイツ語コミュニケーション6	
異文化理解	異文化理解	○ドイツ言語文化学概説 1 ○ドイツ言語文化学概説 2 ドイツ文化論 時事ドイツ語 (平成22・23年度入学生履修科目)	<input type="checkbox"/> 選択必修

(5) 中学校教諭一種普通免許状（フランス語） 高等学校教諭一種普通免許状（フランス語）

※単位の修得方法は別表に定めるところによる。○印の授業科目は必修

教科に関する科目		授 業 科 目	備考
中 一 種 仏 語	高 一 種 仏 語		
仏 語 学	仏 語 学	○フランス語学概説 フランス語学講義 フランス語学演習	
仏 文 学	仏 文 学	○フランス言語文化学講義 フランス言語文化学演習	
仏語コミュニケーション	仏語コミュニケーション	○フランス語コミュニケーション1 フランス語コミュニケーション2 フランス語コミュニケーション3 フランス語コミュニケーション4 フランス語コミュニケーション5 フランス語コミュニケーション6 フランス語作文1 フランス語作文2 フランス語作文3	
異文化理解	異文化理解	○フランス言語文化学概説 1 ○フランス言語文化学概説 2 フランス文化総合演習 1 フランス文化総合演習 2 フランス文化総合演習 3	<input type="checkbox"/> 選択必修

別表（単位修得方法：中学校教諭一種普通免許状）

第一欄	第二欄	最低修得単位数
免許教科	教科に関する科目	
国語	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。） 国文学（国文学史を含む。） 漢文学 書道（書写を中心とする。）	1単位以上 1単位以上 1単位以上 1単位以上 計20単位以上
社会	日本史及び外国史 地理学（地誌を含む。） 「法学，政治学」 「社会学，経済学」 「哲学，倫理学，宗教学」	1単位以上 1単位以上 1単位以上 1単位以上 1単位以上 計20単位以上
英語	英語学 英米文学 英語コミュニケーション 異文化理解	1単位以上 1単位以上 1単位以上 1単位以上 計20単位以上
独語	独語学 独文学 独語コミュニケーション 異文化理解	1単位以上 1単位以上 1単位以上 1単位以上 計20単位以上
仏語	仏語学 仏文学 仏語コミュニケーション 異文化理解	1単位以上 1単位以上 1単位以上 1単位以上 計20単位以上

別表（単位修得方法：高等学校教諭一種普通免許状）

第一欄	第二欄	最低修得単位数
免許教科	教科に関する科目	
国語	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。） 国文学（国文学史を含む。） 漢文学	1単位以上 1単位以上 1単位以上 計20単位以上
地理歴史	日本史 外国史 人文地理学及び自然地理学 地誌	1単位以上 1単位以上 1単位以上 1単位以上 計20単位以上
公民	「法学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」 「社会学，経済学（国際経済を含む。）」 「哲学，倫理学，宗教学，心理学」	1単位以上 1単位以上 1単位以上 計20単位以上
英語	英語学 英米文学 英語コミュニケーション 異文化理解	1単位以上 1単位以上 1単位以上 1単位以上 計20単位以上
独語	独語学 独文学 独語コミュニケーション 異文化理解	1単位以上 1単位以上 1単位以上 1単位以上 計20単位以上
仏語	仏語学 仏文学 仏語コミュニケーション 異文化理解	1単位以上 1単位以上 1単位以上 1単位以上 計20単位以上